

令和5年度

第2回

松伏町都市計画審議会

会議録

日時：令和6年2月15日（木）

午後2時00分から

場所：松伏町防災備蓄センター

2階 会議室



会 議 錄

会議の名称	令和5年度 第2回松伏町都市計画審議会
開催日時	午後2時00分から 令和6年2月15日(木) 午後2時45分まで
開催場所	松伏町防災備蓄センター 2階 会議室
出席委員氏名	井上 桂一、小島 朗、山崎 久俊、川上 力、小島 茂、江田 浩之、高橋 久子、松下 英治
欠席委員氏名	なし
幹事氏名	企画財政課長 立沢 昌秀 新市街地整備課長 兵頭 勇 まちづくり整備課長 岡田 純明
担当課職員職氏名 【事務局・補助員】	新市街地整備課主幹 山口 昌史 新市街地整備課主任 花岡 佑典
会議次第及び会議の公開又は非公開の別	1 開会 2 出席者(委員、幹事、事務局)の紹介 3 協議事項 松伏町立地適正化計画の策定について 4 その他 5 閉会
会議資料の名称	・次第 ・委員・幹事名簿 ・松伏町立地適正化計画の策定について(諮問) ・松伏町立地適正化計画検討資料(案) ・座席表
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録 <input type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
会議録署名委員	山崎委員、川上委員
その他の必要事項	なし

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項等）	
司会（山口主幹）	令和5年度第2回松伏町都市計画審議会を開会する旨を告げ、配布資料の確認をした。
司会（山口主幹）	一人ずつ名前を呼び、委員、幹事及び事務局の紹介を行った。
司会（山口主幹）	<p>① 井上 桂一 様 ② 小島 朗 様 ③ 山崎 久俊 様 ④ 川上 力 様 ⑤ 小島 茂 様 ⑥ 江田 浩之 様 ⑦ 高橋 久子 様 ⑧ 松下 英治 様</p> <p>松下委員は、今回初めての出席であることから、一言挨拶をいただいた。</p>
司会（山口主幹）	委員の出席状況（出席委員8名と欠席委員なし）を報告し、松伏町都市計画審議会条例第7条第2項により本日の会議が成立することを報告した。
	次に、議事に入る旨を説明し、併せて会長に議長をお願いする旨を説明した。
井上会長	挨拶後、審議に入るにあたり、松伏町立地適正化計画の策定について松伏町長より質問があったことを説明した。
	次に、松伏町都市計画審議会条例施行規則第4条第2項の規定により、会議録署名委員に山崎委員、川上委員を指名した。
	協議事項 松伏町立地適正化計画の策定について協議を行うことを説明した。
兵頭幹事	協議事項について説明を行った。

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項等）	
井上会長	質問、意見等がある場合、発言を求めた。
川上委員	議会報告のスケジュールについて、令和6年3月定例会、令和6年9月定例会に行い、その後令和6年9月に都市計画審議会に諮ることとなっているが、今後の進め方について教えていただきたい。
兵頭幹事	当初は、令和6年3月定例会に報告する予定であったが、現時点での検討中のものが多いため、令和6年6月定例会に計画の素案をお示しすることとした。併せて、都市計画審議会委員の皆様にも資料を送付させていただく予定である。
川上委員	最終的な議決は、令和6年12月定例会か。
兵頭幹事	議決案件ではないので、パブリックコメントを実施した後、都市計画審議会で決定するものである。
井上会長	資料6ページに記載されている自主防災組織の組織率は、自治会単位での目標値か。
兵頭幹事	自主防災組織については、自治会とイコールのものと、そうでないものがあるため、目標値に関しては担当課と相談し、決めていきたいと考えている。
井上会長	資料5ページの防災指針について、どのように記載するか検討いただいていると思うが、現状どのような対策を行っているか。
兵頭幹事	令和5年6月の大河川氾濫を受け、すぐにできる対策として、移動式ポンプを増設する予定である。 また、長期的な対策として、改修計画を立てやすくするため、中川を特定都市河川に指定することについて、江戸川河川事務所や県河川砂防課、越谷県土整備事務所と調整を進めているところである。
山崎委員	保健センターの移転はいつ頃を予定しているのか。
兵頭幹事	令和5年12月に基本設計を行い、また12月補正予算で実施設計業務委託について予算措置されたところである。

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項等）	
川上委員	今後、令和6年度に実施設計を行い、令和7年度に工事発注、令和8年度の半ば以降に完成する予定である。 保健センターに関する費用については、立地適正化計画とは別に、都市再生整備計画という計画を策定し、国庫補助を受ける予定である。
兵頭幹事	資料1ページに都市計画区域という表記があるが、資料4ページにはその表記がない。都市計画区域は、また別に定めるものなのかな。
小島朗委員	資料4ページの図において、当町については、行政界全域が都市計画区域となっている。 また、着色されている箇所が市街化区域、着色されていない箇所が市街化調整区域となっている。
兵頭幹事	生活する上では、移動手段が重要である。そのため、道路網についても、計画に定めるべきではないか。 自治体によっては、市町村合併等の影響で市街化区域が点在している市町村がある。そのため、立地適正化計画では、市街化区域間を結ぶ交通網を整備することが求められている。 また、当町においては、令和6年3月に地域公共交通活性化協議会が発足されるため、そこでいただく意見等も踏まえ、計画に反映したいと考えている。
井上会長	他に質問等なければ、本日の審議は終了となるが、本計画は令和6年度にかけての継続事業であることから、今回の諮問についても継続案件とし、次回の審議会にて答申を行うということでおろしいか。 (異議なし)
井上会長	それでは、次回の審議会にて答申を行うこととする。
井上会長	予定していた議事が終了し、委員各位の協力に対し、謝意を述べ、議長の任を辞した。
司会（山口主幹）	事務局から連絡事項は特にないが、その他、委員の皆様から何か

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項等）

	あるか。 (なし)
司会（山口主幹）	以上で、本日の会議を閉会する旨を告げ、令和5年度第2回松伏町都市計画審議会を閉会した。

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和6年3月5日

会長 井上桂一

署名委員 山崎又俊

署名委員 井上力